



江戸川区役所 (中央1-4-1)  
〒132 電話 (652) 1151 (大代表)  
(事務所の電話は4面に掲載)

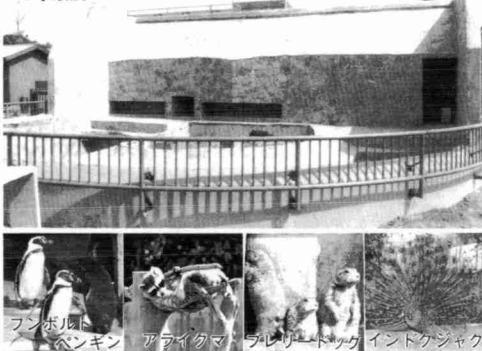
No. 539

昭和58年4月20日

江戸川区広報室編集・発行

## アライグマ・ペンギンも 区立初 自然動物園

工事順調 4月6日撮影



動物の好きな子どもたちも集まれます。開園は5月5日の子どもの日、10時(式典)からみんなで可愛い動物たちと遊びましょう。総工費(動物含む)は約1億2千万円。動物舎と昆虫観察舎を合わせ持つ、このような区立動物園は23区では初めてのお目見えです。

5月5日(祝) 開園 入場無料

自然とふれあおう  
では、一緒に中に入ってみましょう。みんなの友だちになる鳥が楽しく繁った竹林と

問合せ  
小松川境川親水公園  
環境促進事業団(区役所内) 内線482  
自然動物園(自然動物研究室) (686) 三九一一

## オープン 待望

## 水の庭園ゾーン500m 小松川境川親水公園



# 家族みんなでお出かけよう

## ふれあいの場 広がる

今、小松川境川親水公園が活気づいています。57年4月の「水の庭園ゾーン」500mが開通したからです。これまでこの川の全長は11km、菅原橋から香取橋まで延びました。この先、終点の西小松排水場まで2.1kmは60年春には完成(今年度は東小松川公園より京葉道路500mを開設)します。静かな散策路

新設ゾーンは、文化の殿堂「総合文化センター」の北側を流れ、その壮麗な建物と相まって落ち着いた景観を作っています。滝・つり橋・あずま家……と緑がしつとりとつ



▲人が出会う 川面に笑顔映して

人々のふれあひもまた、一段と深まっています。昨夏、子どもたちの歓声に湧いた上流部分とは一味違った行いといえましょう。緑にも親しもう  
また、岸辺の樹々には小さな名札がつけられ、道行く人の関心を集めています。これは、今年1月に誕生した「小松川境川親水公園」を愛する会」の人たちが、「川も、それを包む緑も、みんな可愛がってほしい」という願いをこめて取り付けた。同会は、地域の方と一緒に、まつり、も計画しています。せせらぎが延長したように、

21世紀の都市をめざして  
都市基盤の整備  
今年度も理想の都市づくりにまい進します。例えば、今年12月開業の地下鉄10号線(船堀駅前)広場の整備と周辺の地区計画の推進、西瑞江・篠崎地区の区画整理促進、そして松江地区などの再開発指導です。また9月に臨海町で、11月に一之江地区で住居表示を実施します。一方、街づくりの基礎ともいえる下水道整備は、都と協力して鋭意工事を進めます。今年度中に中央区99%、葛西地区24%が水洗化可能に。また小岩地区では16%に下水管を埋設しますが、水洗化は篠崎ポンプ所が完成する来年4月になります。さらに下水道工事に合わせて歩道・緑道を整備し、順次見違えるような街に変わります。親

## 今年度の② 予算をみる

その土の中から姿を現します。リスの仲間、鳴き声が犬に似ています。《ハイロジリス》ふくらとした尾が特徴。古木の果からちょろと顔をのぞかせて。《昆虫観察舎》チョウ・トンボ・カブト虫などが自然のまま生息しています。

予算 交通安全に5億4千600万円余、公害対策のために7千万円余を計上しました。

防災行政無線子局  
さらに増設  
生活環境の改善向上  
都市基盤の整備と共に、安全に住める街づくりを進めます。そこで、非常時に備える防災行政無線子局を1基(固定系)に増設したり、防災行政無線用フアクシミリ(複写電送装置)を設置します。また、交通安全施設を整備し、交通事故防止に努めます。公害対策の面でも、環境騒音調査を実施し、環境悪化を厳しく監視します。